

No. 250 2018年11月14日

□■感染症情報(H30年第44週) □■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■

## ●トピックス

### ◆銚田保健所管内における百日咳の発生について

銚田保健所管内において、第43週の報告はなく、第44週1件の報告がありました。

県において、1地点あたり第43週5件、第44週10件と発生届出数が増加しています。

<百日咳について>                      潜伏期：5～10日                      感染経路：気道分泌物の飛沫感染や汚染された器具等を介して感染する。                      症状：かぜ様症状で始まり、次第に咳が著しくなり、百日咳特有の

咳が出始める。典型的な臨床像は、顔を真っ赤にしてコンコンと激しく咳込み（スタッカート）、最後にヒューッと音を立てて大きく息を吸う発作（ウープ）となる。嘔吐も伴い、眼瞼の浮腫や顔面の点状出血がみられることがある。ワクチン接種後の患者や成人では、典型的な症状がみられないこともある。

予 防   ：飛沫感染対策

#### 【五類感染症（百日咳含む）県】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/kiso/5rui.html>

#### 【百日咳とは（国立感染症研究所）】

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ha/pertussis.html>

#### 【百日咳発生届出基準（厚生労働省）】

※H30年1月1日より、百日咳は全数届出の必要があるため、診断後7日以内に保健所への届出をお願いいたします。

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/01-05-23.html>

#### 【百日咳発生届（厚生労働省）】

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/pdf>

/01-05-23.pdf

【感染症法に基づく医師届出ガイドライン（初版）厚生労働省】

[https://www.niid.go.jp/niid/images/epi/pertussis/pertussis\\_guideline\\_180425.pdf](https://www.niid.go.jp/niid/images/epi/pertussis/pertussis_guideline_180425.pdf)

◆県内における急性弛緩性麻痺（AFP）の発生について

銚田保健所管内では、第 43 週及び第 44 週の報告はありませんでした。

県において、第 43 週の報告はなく、第 44 週 2 件の報告がありました。

<AFP（ポリオを除く。）の届出について>

- ・ 五類感染症
- ・ 医師が AFP（ポリオを除く。）を発症した 15 歳未満の患者を診断したときは、7 日以内に当該患者の年齢、性別等を都道府県知事（管轄保健所）に届け出なければならない。
- ・ 施行日：H30 年 5 月 1 日

【急性弛緩性麻痺（AFP）の発生届出について（国通知）H30 年 4/10】

<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/0000203420.pdf#search='%E5%8E%9A%E7%94%9F%E5%8A%B4%E5%83%8D%E7%9C%81+%E6%80%A5%E6%80%A7%E5%BC%9B%E7%B7%A9%E6%80%A7%E9%BA%BB%E7%97%BA+%E9%80%9A%E7%9F%A5'>

【急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く。）発生届】

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/pdf/01-05-180413.pdf>

【急性弛緩性麻痺を認める疾患のサーベイランス・診断・

検査・治療に関する手引き（H30 年 4 月）】

<https://www.niid.go.jp/niid/images/idsc/disease/AFP/AFP-guide.pdf>

◆県内における風しんの発生について

銚田保健所管内では、第 43 週及び第 44 週の報告はありませんでした。

県において、第 43 週 6 件、第 44 週 1 件の報告がありました。

全国においては、第 43 週 170 件、第 44 週 155 件となっており、第 36 週以降、毎週 100 人を超える報告数が継続しています。

第 1 週から第 44 週までの風しん患者累積報告数は、1886 件となっています。

予防接種を 2 回受けていない方や予防接種歴が不明な方で、発熱、発疹等風しんを疑う症状が現れた場合は、周囲への感染を防ぐために、必ず事前に医療機関に電話連絡でその旨を伝え、医療機関の指示に従って受診しましょう。

また、妊娠 20 週頃までの妊婦が風しんに感染すると、胎児に白内障、先天性心疾患、難聴等の症状（先天性風しん症候群）が生じることがありますので、風しんにかかっている可能性のある人との接触は可能な限り避けるとともに、心配な方は、最よりの保健所やかかりつけの産婦人科医に相談してください。

#### <風しん含有ワクチンの定期予防接種制度と年齢の関係（H30 年 10/1 時点）

～風疹流行に関する緊急情報：2018 年 10 月 24 日現在より～>

	【男性】	【女性】
1 歳～小学校入学	1 回個別接種	1 回個別接種
～28 歳 6 か月 (1990 年 4 月 2 日生)	2 回個別接種	2 回個別接種
～31 歳 幼児期に個別接種（1 回）	(1987 年 10 月 2 日生)	幼児期に個別接種（1 回）
～39 歳 6 か月 (1979 年 4 月 2 日生)	中学生の時に医療機関で 個別接種（1 回）	中学生の時に医療機関で 個別接種（1 回）
～56 歳 6 か月 (1962 年 4 月 2 日生)	1 回も接種していない	中学生の時に学校で 集団接種（1 回）

56歳6か月～

1回も接種していない

1回も接種していない

【風しんの流行にご注意ください（県）】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/yobo/kiki/yobo/kansen/idwr/information/kuushin/201808kuushin.html>

【風しん発生情報（県）】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/rubella/sokuho.html>

【風疹急増に関する緊急情報 2018年10月24日現在（国立感染症研究所）】

<https://www.niid.go.jp/niid/images/epi/rubella/181024/rubella181024.pdf>

【医療機関における風しん対策ガイドライン（H26年4月3日）国立感染症研究所】

<https://www.niid.go.jp/niid/images/idsc/disease/rubella/kannrenn/iryokikann-taisaku.pdf>

【風しんについて（厚生労働省）】

[https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/rubella/](https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/rubella/)

【風しんとは（国立感染症研究所）】

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ha/rubella.html>

【職場における風しん対策ガイドライン（H26年3月）

国立感染症研究所，厚生労働省】

<https://www.niid.go.jp/niid/images/idsc/disease/rubella/kannrenn/syokuba-taisaku.pdf>

【風しん（届出基準）】※診断された場合は、ただちに届出をお願いします。

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/01-05-14-02.html>

【風しん発生届】

※臨床診断例については、検査結果等を総合的に勘案し、風しんでないと判断された場合は、届出の取り下げ等にご協力いただきますようお願い  
します。

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/pdf/01-05-14-02.pdf>

●感染症サーベイランス情報

【県内の保健所別報告数】

(第 44 週 10 月 29 日～11 月 4 日)

(2018 年第 44 週までの報告数累計)

結核 8 件 (鉾田 0 件, 他 8 件)	県 398 件, 全国 18220 件
E 型肝炎 1 件 (水戸)	県 10 件, 全国 382 件
A 型肝炎 1 件 (龍ヶ崎)	県 13 件, 全国 850 件
レジオネラ症 1 件 (土浦)	県 55 件, 全国 1879 件
カルバペネム耐性腸内細菌科 細菌感染症 2 件 (日立)	県 25 件, 全国 1842 件
急性弛緩性麻痺 2 件 (ひたちなか, 古河)	県 5 件, 全国 93 件
後天性免疫不全症候群 1 件	県 15 件, 全国 1076 件
侵襲性肺炎球菌感染症 2 件 (水戸, 竜ヶ崎)	県 47 件, 全国 2673 件
百日咳 10 件 (鉾田, 土浦 4 件, つくば 3 件, 古河 2 件)	県 101 件, 全国 8782 件
風しん 1 件 (筑西)	県 48 件, 全国 1886 件

★ 当

メールの内容についてのお問

い合わせは下記までお願いします。

茨城県鉾田保健所 健康指導課

E-

Mail : [hokoho03@pref.ibaraki.lg.jp](mailto:hokoho03@pref.ibaraki.lg.jp) TEL:0291-33-2158

---

\*\*\*\*\*鹿行地域感染等

対策ネットワーク\*\*\*\*\*

【事務局】

土浦協同病院		なめがた地域医療センター		茨城県
鉾田保健所		〒311-3516		〒
311-1517		行方市井上藤井 98-8		鉾田市鉾田 1367-3
		<a href="tel:0299-56-0600">TEL:0299-56-0600</a>		<a href="tel:0291-33-2158">TEL:0291-33-2158</a>

FAX:0299-37-4111

FAX:0291-33-3136

\*\*\*\*\*